

科目名	語学演習 Language Seminar (Japanese)			担当教員	富士原伸弘, 東城敏毅		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義・演習	科目番号	12220035	単位区別	履修
学習目標	理科系に必要なレポート・論文の書き方を演習と実践を通して習得する。 また、本授業では、漢字検定・日本語検定の受検を視野に入れた日本語に関する基礎知識の習得も目指す。						
進め方	講義・演習をセットとして、授業内で文章を書く演習を積み重ねる。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 文章作成の基礎 I (14) (1) 音声と文字コミュニケーション (2) 文章の分類 (3) 事実と意見の区別 (4) 適切な語の選び方 (5) 読み手が理解しやすい文 (6) 読点の打ち方 (7) 日本語検定・漢字検定演習			文章表現の基礎を理解できる。		B1:1-3	
	[前期中間試験] (1)			自分の考えを要領よくまとめる。		B2:1-2	
	2. 試験問題の解答 (1) 3. 文章作成の基礎 II (14) (1) 読み手の期待にそって展開する文章 (2) 文体の統一 (3) 文献の引用 4. 小論演習			説明内容を理解させる工夫をする。		B3:1-3	
	前期末試験			自分の考えを要領よくまとめる。		B2:1-2	
	5. 試験問題の解答 (1) 6. 文章作成の実践 I (13) (1) レポート・論文の書き方 (2) レポート・論文を書く技術 (3) テーマを絞る技術 (4) 型を守って書く技術 7. 小論演習			説明内容を理解させる工夫をする。		B3:1-3	
	[後期中間試験] (1)			現代を把握するうえで必要な、現代キーワードに習熟する。		A1:1-4	
	8. 試験問題の解答 (1) 9. 文章作成の実践 II (13) (1) 小論演習 (2) 相互批評 (3) 推敲 10. 日本語検定・漢字検定演習			自分の考えを要領よくまとめる。		B2:1-2	
	後期末試験			説明内容を理解させる工夫をする。		B3:1-3	
	11. 試験問題の解答 (1)						
評価方法	評価の内訳：定期試験 60%，授業内演習 20%，提出物 20%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語 I (1年) → 国語 II (2年) → 国語 III・語学演習 (3年) → 文学特論 II (4年) → 文学特論 (専攻科 2年)						
教材	教科書：Practical 日本語文章表現編 おうふう 清水明美・岩沢正子他編 また、プリント等を適宜配布する。						
備考	特になし。						